

# 就労継続支援A型事業にかかる運営状況等調査票

ご担当者名	後藤 竜一
電話番号	06-6964-5921

法人名称	iiTe株式会社
社会保障・税番号制度 法人番号(13桁)	3120001228344
事業所名称	ワークサポート鶴見
事業所番号(10桁)	2719201374
事業所指定年月日	令和4年4月1日
事業所定員	18名

項目	調査内容	回答
1 利用者数	① 利用者数(回答日時点) ② 利用者のうち、雇用契約を結んでいない者	5 名 0 名
2 賃金等について	① 賃金の額(時給・日給・月給) ② 最低賃金の減額の特例許可の有無 ③ 工賃の額(雇用契約を結んでいない利用者がない場合は回答不要) ④ 工賃の算定方法(雇用契約を結んでいない利用者がない場合は回答不要)	180,000 円 有・無 (具体的に記入)
3 経営状況について	① 生産活動に係る事業収入から必要経費を控除した額が、利用者に支払う賃金の総額以上となっていますか。(指定基準第192条第2項) ※なっていない場合は、別添の「経営改善計画書」を提出してください。	なっている なっていない
	上記の指定基準をみたしているか確認するため、すべての事業者において、令和4年4月～令和6年1月の生産活動に係る生産活動実績確認表(別紙添付)を作成のうえ、提出してください。実績の入力は上記期間のうち、事業所ごとに直近の会計年度分でも結構です(例:令和4年10月分～令和5年9月分のみを記載) ただし、開設後1年未満で12ヶ月分の実績がない事業者は、直近までの実績をすべて記載してください。	
	② 賃金及び工賃の支払いに要する経費に自立支援給付費を充てていますか。	充てている・充てていない

項目	調査内容	回答
	③ 改善期間の始期が令和5（2023）年3月1日以降の経営改善計画書を大阪市に提出していますか。	提出している ・ 提出していない
	④ （提出している場合のみ回答）提出した経営改善計画の改善計画期間を記載してください。	年 月 日～ 年 月 日 （1年間）
4 会計区分等について	① 採用している会計基準 （社会福祉法人会計基準、企業会計原則、病院会計原則、NPO法人会計基準、公益法人会計基準等）	企業会計原則
	② 会計年度の期間	令和5年4月 ～ 令和6年3月
	③ 国通知等に基づき、必要な会計書類を作成していますか。  国通知 「就労支援等の事業に関する会計処理の取扱いについて」（平成18年10月2日社援発1002001号厚生労働省社会・援護局長通知）【平成25年1月15日一部改正】の別紙「就労支援の事業の会計処理の基準」等  作成する書類（事業内容や売上高等により異なる） 「就労支援事業事業活動計算書（損益計算書、正味財産増減計算書等を含む。）」及び「就労支援事業別事業活動明細書（就労支援事業別損益計算書、就労支援事業別正味財産増減計算書等を含む。）」、「就労支援事業製造原価明細書」、「就労支援事業販管費明細書」等	作成している ・ 作成していない
	④ 以下の項目は平成30年度制度改正により情報公表が義務付けされた主なものですが、公表を行っていますか。 (ア) 貸借対照表、事業活動計算書（損益計算書、正味財産増減計算書等を含む。）、就労支援事業別事業活動明細書（就労支援事業別損益計算書、就労支援事業別正味財産増減計算書等を含む。） (イ) 平均月額賃金（工賃） (ウ) 主な生産活動の内容 など	公表している ・ 公表していない ↓ 自社ホームページ、WAM-NET、その他（ ）

令和4年・5年度 生産活動実績確認表 ※1年(12カ月)以上の実績がない事業者は提出期限直前までの実績のすべてを記載すること

(単位:円)

区分	【A】 賃金支払総額 ※1・2	【B】 生産活動収入 ※3	【C】 生産活動必要経費 ※4	【D】 生産活動収益 (B-C)	他会計からの充当額 (A-D)	【E】 総労働時間 ※5	生産活動収益から の時給換算額 (D÷E) 生産活動収益/総労働時間
R4年4月				0	0		#DIV/0!
R4年5月				0	0		#DIV/0!
R4年6月	213,080	2,062,665	1,377,815	684,850	-471,769	129	5,309
R4年7月	442,442	2,036,416	1,370,187	666,229	-223,787	281	2,379
R4年8月	602,806	2,041,108	1,414,181	626,927	-24,122	420	1,496
R4年9月	635,192	1,892,070	1,415,939	476,131	159,061	422	1,131
R4年10月	608,673	2,408,916	1,490,318	918,598	-309,925	427	2,156
R4年11月	656,108	1,888,774	1,425,687	463,087	193,021	439	1,055
R4年12月	602,870	1,920,260	1,415,782	504,478	98,391	426	1,184
R5年1月	552,850	2,136,953	1,476,993	659,960	-107,111	371	1,779
R5年2月	510,160	2,044,019	1,157,185	886,834	-376,674	464	1,911
R5年3月	460,855	2,108,318	1,217,077	891,241	-430,386	400	2,228
R5年4月	422,400	2,003,596	1,189,245	814,351	-391,951	315	2,585
R5年5月	372,420	2,134,079	1,215,501	918,578	-546,158	299	3,072
R5年6月	372,100	2,069,709	1,195,944	873,765	-501,665	295	2,962
R5年7月	392,892	2,177,337	1,177,184	1,000,153	-607,261	317	3,155
R5年8月	387,390	2,400,706	1,135,363	1,265,343	-877,953	292	4,333
R5年9月	587,610	2,387,031	1,081,235	1,305,796	-718,186	444	2,941
R5年10月	588,500	2,461,541	1,219,473	1,242,068	-653,568	430	2,889
R5年11月	834,032	2,342,280	1,265,713	1,076,567	-242,535	565	1,905
R5年12月	833,675	2,511,491	1,265,615	1,245,877	-412,202	580	2,148
R6年1月	834,077	2,458,255	1,196,798	1,261,457	-427,380	571	2,209
R6年2月	849,719	2,301,425	1,189,603	1,111,822	-262,103	522	2,130
R6年3月	797,640	2,380,537	1,280,240	1,100,297	-302,657	514	2,141
合計	12,557,491	48,167,486	28,173,077	19,994,409	-7,436,918	8,921.2	

を昨年度へ1載して下の実績のない場合は直近までの実績

※1 労働した月の賃金支払総額を計上すること。(例)4月末の実績を5月10日に支払う場合は4月分に計上する。

※2 社会保険料等事業主負担分を含めること。

※3 実際に収入した月の金額を計上すること。ただし、消費税は含めないこと。

※4 原材料費や生産活動に係る経費(厨房リース費など)を計上すること。光熱水費についても使用する場合は計上すること。

※ 就労支援事業会計処理基準は、新社会福祉法人会計基準における就労支援事業の取扱いに準じた改正を行っていることから、ここで示す就労支援事業事業活動計算書（別添様式2）、就労支援事業事業活動明細書（別添様式3）についても、便宜上、新社会福祉法人会計基準を参考とした様式を示していますが、実際には、各法人制度で使用することとされている会計基準において相当する様式に記載して頂いても差し支えありません。

別添様式2

就労支援事業事業活動計算書  
 (自) 5年4月1日 (至) 6年3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	48,167,486		48,167,486
		障害福祉サービス等事業収益			0
		経常経費寄附金収益			0
		その他の収益			0
		サービス活動収益計(1)	48,167,486	0	48,167,486
	費用	人件費	12,557,491		12,557,491
		事業費	9,640,512		9,640,512
		事務費	489,603		489,603
		就労支援事業費用	23,257,859		23,257,859
		利用者負担軽減額			0
減価償却費		361,560		361,560	
国庫補助金等特別積立金取崩額(マイナス△で入力)				0	
徴収不能額			0		
徴収不能引当金繰入			0		
その他の費用			0		
サービス活動費用計(2)	46,307,025	0	46,307,025		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		1,860,461	0	1,860,461	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益			0
		受取利息配当金収益			0
		有価証券評価益			0
		有価証券売却益			0
		投資有価証券評価益			0
		投資有価証券売却益			0
		その他のサービス活動外収益			0
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	
	費用	支払利息	154,320		154,320
		有価証券評価損			0
有価証券売却損				0	
投資有価証券評価損			0		
投資有価証券売却損			0		
その他のサービス活動外費用			0		
サービス活動外費用計(5)	154,320	0	154,320		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		△154,320	0	△154,320	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		1,706,141	0	1,706,141	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益			0
		施設整備等寄附金収益			0
		長期運営資金借入金元金償還寄附金収益			0
		固定資産受贈額			0
		固定資産売却益			0
		その他の特別収益			0
	特別収益計(8)	0	0	0	
	費用	基本金組入額			0
		資産評価損			0
		固定資産売却損・処分損			0
国庫補助金等特別積立金取崩額(マイナス△で入力)				0	
国庫補助金等特別積立金積立額			0		
災害損失			0		
その他の特別損失			0		
特別費用計(9)	0	0	0		

	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	1,706,141	0	1,706,141
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)			0
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,706,141	0	1,706,141
	基本金取崩額(14)			0
	その他の積立金取崩額(15)			0
	その他の積立金積立額(16)			0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,706,141	0	1,706,141

## 就労支援事業別事業活動明細書

(自) 5 年 4 月 1 日 (至) 6 年 3 月 31 日




(単位：円)

勘定科目		合計	鍼灸整骨院業	
収益	就労支援事業収益	48,167,486	48,167,486	
	就労支援事業活動収益計	48,167,486	48,167,486	
費用	就労支援事業販売原価	487,963	487,963	
	期首製品（商品）棚卸高	0	0	
	当期就労支援事業製造原価	0	0	
	当期就労支援事業仕入高	0	0	
	合計	487,963	487,963	
	期末製品（商品）棚卸高	0	0	
	差引	0	0	
	就労支援事業販管費			
	就労支援事業活動費用計	9,640,512	9,640,512	
就労支援事業活動増減差額				

## 就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ワークサポート鶴見	事業所番号	2719201374
住 所	大阪市鶴見区今津北5-5-6-101	管理者名	三木 通大
電話番号	06-6964-5921	対象年度	令和5年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 当事業所          実施日程 営業日全日          実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要          マッサージ技術向上、接遇向上等          利用者数 1日 1人から2人</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>   
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>事業所内において、マッサージ技術向上や鍼灸技術向上を図る。また接遇技術向上のため受付従業者から接遇スキルを学ぶことを目的とし、生産性向上の為、知識、能力の向上を目的に行っている。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>マッサージ技術向上においては、研修の成果が出ておりマッサージ技術が生産性向上に繋がっている。鍼灸技術においては難解な点が多く、まだまだ研修が必要である。生産性向上や知識、能力向上の為、引き続き研修を行っていく。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>いつもお世話になっております。先生方の学習や研修の成果が少しずつ出ており、患者さんからの喜びの声も出てきています。この調子で研修を続けていけばもっと良い結果が出るを思いますので是非継続してほしいです。今後とも宜しくお願い致します。</p>
<p>連携先企業（担当者）</p>

## 利用者からの意見・評価

<p>利用者A マッサージ技術向上研修は、普段勉強できないような技術や知識を共有してもらえるので非常に勉強になり、より実践的な練習や訓練ができるためこれからも継続してほしい。</p>
---

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ワークサポート鶴見
住 所	大阪市鶴見区今津北5-5-6-101
電話番号	06-6964-5921

事業所番号	2719201374
管理者名	三木 通大
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		80
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		50
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）		5

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(IV) 支援力向上（※）		15
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(V) 地域連携活動		0
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している		
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	170	点 / 200点
----	-----	----------



就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (実績 I ~ IV、VI)

(I) 労働時間					
前年度 ( 5 年度)					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	5,618.45	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	877	人
利用者の 1 日の平均労働時間数	6.24	時間			

(II) 生産活動					
会計期間 ( 4 月 ~ 3 月)					
前々々年度 ( 年度)					
生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円
収支		円			
前々年度 ( 4 年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	6,778,334	円	利用者に支払った賃金総額	5,285,036	円
収支	1,493,299	円			
前年度 ( 5 年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	13,216,074	円	利用者に支払った賃金総額	7,272,455	円
収支	5,943,619	円			

(III) 多様な働き方		
前年度 ( 5 年度) における取組 (全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)		
<b>①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度</b> ◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	<b>②利用者を職員として登用する制度</b> ◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input type="checkbox"/>	<b>③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律</b> 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>
<b>④フレックスタイム制に係る労働条件</b> ◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	<b>⑤短時間勤務に係る労働条件</b> ◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	<b>⑥時差出勤制度に係る労働条件</b> ◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>
<b>⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度</b> ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	<b>⑧傷病休暇等の取得に関する事項</b> ◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input type="checkbox"/>	

(IV) 支援力向上		
前年度 ( 5 年度) における取組 (全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)		
<b>①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会</b> ◎研修計画を策定している <input type="checkbox"/> ◎外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※研修名 うつ病について 研修講師 宮城さん 実施日・受講者数 6 月 7 日 2 人	<b>②研修、学会等又は学会誌等において発表</b> ◎研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/> ※研修、学会等名 オーガスタ 実施日 5 月 8 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ 障害者の雇用について	<b>③視察・実習の実施又は受け入れ</b> ◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/> ※先進的事業者名 健美道 実施日/参加者数 11 月 29 日 3 人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人
<b>④販路拡大の商談会等への参加</b> ◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※商談会等名 HP 打ち合わせ 主催者名 ファミリータイズ 日時 10 月 18 日 内容 HP 打ち合わせ	<b>⑤職員の人事評価制度</b> ◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> ◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/> 人事評価制度の制定日 年 月 日 人事評価制度の対象職員数 名 うち昇給・昇格を行った者 名 当該人事評価制度の周知方法	<b>⑥ピアサポーターの配置</b> ◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/> ※配置期間 月 日 ~ 月 日 就業時間 職務内容
<b>⑦第三者評価</b> ◎前年度末日から過去 3 年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	<b>⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等</b> ◎ISO が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/> ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(VI) 経営改善計画
◎指定権者である都道府県 (指定都市・中核市) へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/> ※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。